

報道関係者各位

2010年11月15日

森ビル株式会社

文化庁より「メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業」を受託

森ビル株式会社は、この度、文化庁より「平成22年度メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業」の受託者として採択されました。

海外でも高く評価されるメディア芸術を推進する「メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業」

「メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業」は、我が国の**メディア芸術※**の振興と発展を図ることを目的に、メディア芸術に関する情報収集・発信や関連の文化施設、大学等の連携・協力の拠点機能を果たす情報拠点・コンソーシアムの構築を目指す事業です。

※メディア芸術：マンガ、アニメーション、ゲーム、メディアアート等、複製技術や先端技術等を用いた総合的な芸術。メディア芸術は、海外でも高く評価され、コンテンツ産業、観光、国際文化交流の推進にも資するものであることから、メディア芸術の一層の振興が重要課題の一つとなっています。

事業受託のポイント（詳細は次頁参照）

- ・美術館や社会人教育機関、ライブラリーといった様々な文化事業の運営のノウハウ
- ・都市に関わるコミュニケーションツール開発を通じて得たネットワークおよびメディア芸術分野への展開

当社は、都市づくりのミッションの一つに「文化・芸術」を掲げております。街づくりを通じて培ってきた豊富なノウハウやネットワークを最大限に活かし、「メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業」として、イベントの企画・運営、発信力のある情報拠点機能の運営などにより、メディア芸術の振興・発展を支援いたします。

キックオフイベントとして、11月27日には、第1回「メディア芸術オープントーク」が開催されます。（詳細は3頁目をご参照ください）

- タイトル：「メディア芸術」ってよくわからないぞ
- 日時：平成22年11月27日（土）14：00～16：00 開場13：30～
- 場所：3331 Arts Chiyoda 地下1階 マルチスペース

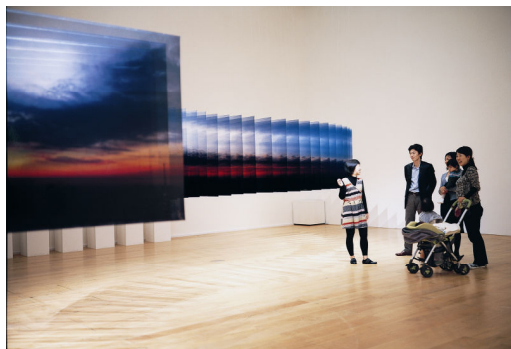
<リリースに関するお問い合わせ先>

森ビル株式会社 広報室 野村・深野

TEL:03-6406-6606 FAX:03-6406-9306 E-mail:koho@mori.co.jp

美術館や社会人教育機関、ライブラリーといった様々な文化事業の運営のノウハウ

森ビルでは、都市づくりのミッションの一つに「文化・芸術」を掲げ、職・住とともに文化を備えた複合都市づくりとして、コンサートホールを備えたアークヒルズ（1986年完成）から始まり、六本木ヒルズ（2003年完成）では“文化都心”をテーマに美術館や社会人教育機関、ライブラリーといった様々な文化施設を運営するなど、街づくりを通じて積極的に文化事業を行っております。



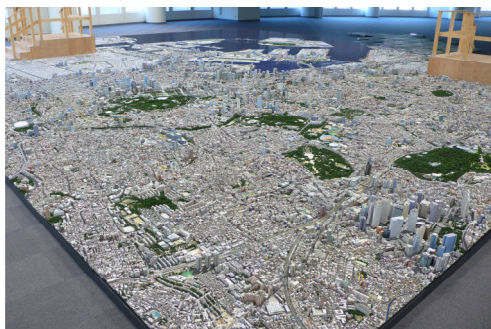
文化都心・六本木ヒルズの象徴「森美術館」



社会人教育機関「アカデミーヒルズ」

コミュニケーションツール開発を通じて得たネットワークおよびメディア芸術分野への展開

さらに、当社内「メディア企画室」では、都市・景観を俯瞰的かつ客観的に捉えるためのコミュニケーションツールとして独自に都市模型やVRを制作し、具体的な計画の検討や関係者への理解促進など、実際の都市づくり、景観づくりに活用しています。



縮尺 1000 分の 1 の巨大都市模型



アークヒルズの VR

こうした活動を通じて、都市を描写するのに必要となる技術の習得、理解しやすいストーリー作りなどにも挑戦してきました。このような活動は、第一線のクリエイターとのコラボレーションにより、「東京スカパー」、「東京静脈」（共に企画製作：森ビル株式会社・矢部 俊男）といった映像作品の制作や、実際の都市とアニメーションで描かれる都市を比較しながら作品の世界観に迫る展覧会「イノセンス都市の情景展（会期：2004/04/10～05/09）」、「スチームボーイ 19 世紀ロンドン展（会期：2004/07/24～09/05）」の開催など、メディア芸術分野にまで拡がりを見せています。



イノセンス都市の情景展



スチームボーイ 19 世紀ロンドン展

第1回「メディア芸術オープントーク」を開催

メディア芸術コンソーシアム構築事業事務局（当社メディア企画室内）では、11月27日（土）に第1回「メディア芸術オープントーク」を開催いたします。

【実施概要】

「メディア芸術」を取り巻く現在の状況やこれまでの歴史、そしてこれからについて、メディアアート、美学、美術史、社会学などの分野での専門家が中心となり、多角的に議論を深めていくオープンプラットフォームです。

スピーカーとゲスト、参加者が意見交換や交流の機会も持ちながら「メディア芸術」（マンガ・アニメ・ゲーム・メディアアート）についての考えを深める議論の場として開始します。

第1回目は、スピーカーである藤幡正樹 東京藝術大学大学院映像研究科長より「「メディア芸術」ってよくわからないぞ」というお題を頂戴し、対話を予定しています。

■タイトル：「メディア芸術」ってよくわからないぞ

■日時：平成22年11月27日（土）14：00～16：00 開場13：30

■場所：3331 Arts Chiyoda 地下1階 マルチスペース
（〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14）

■スピーカー（予定）※スピーカーは変更になる場合があります。ご容赦下さい。

島本 澁 京都精華大学芸術学部教授

藤幡正樹 東京藝術大学大学院映像研究科長

吉岡 洋 京都大学大学院文学研究科教授

■URL：<http://mediag.jp>

◆定員：50名

◆申込方法：事前に以下のメールへお申し込みください。先着順とさせていただきます。
参加可能な方にのみメールで返信致します。

※タイトルを「1127参加申込」とし、本文に氏名、ふりがな、所属、連絡先電話番号、e-mailを必ずご記入下さい。

[MAIL：101127event.talk@mediag.jp](mailto:101127event.talk@mediag.jp)

◆締め切り：11月23日（火）

◆参加費：無料

◆お客様からのお問合せ：

メディア芸術コンソーシアム構築事業事務局（森ビルメディア企画室内）

担当：明石 TEL：03-6406-6637（平日9:00～18:00）070-5574-1226（当日）

MAIL：info@mediag.jp

【オープントークに関する取材申込】

11月23日（火）迄に、事務局まで電話かFAXでご連絡下さい。

森ビル株式会社 メディア企画室（担当：明石） TEL:03-6406-6637 FAX:03-6406-9391